

# VOICE

## 香川大学と芝浦工業大学 大学生対流促進事業「うまげな香川を感じてみまい」 島の方との出会いから“やってみま市(いち)”を提案

9月3日から7日の5日間、今年から始まった芝浦工業大学と香川大学との「地方と東京圏の大学生対流促進事業」短期プログラム「うまげな小豆島を感じてみまい」に参加するため小豆島に行ってきました。このプログラムには芝浦工大生28人と私たち香川大生9人が参加しました。プログラムの中身は、両大学の先生や小豆島の方々からの様々な講演やフィールドワークを通して、小豆島の魅力を学生目線で提案するものです。私は瀬戸内活性化プロジェクトで活動していて地域活性化に興味を持ち始めたことや、稻刈りなどの貴重な体験があることにひかれて参加を決めました。

初日のオリエンテーションを終え二日目は、台風の影響で暴風雨に見舞われ、残念なことに午前中のフィールドワークは中止になってしまいました。しかし、雨が上がってから行られた班別フィールドワークで、実際に小豆島を歩き自分たちで便利さや不便さ、素敵なところを体感することができました。同じ班の芝浦工大生の皆さんと話しているなかで「小豆島は島だから海だけで山はない」と

思っていた！」と聞いたときは驚きました。香川で暮らしている私にとっては当たり前のことですが、そうではない。また、四国初上陸の学生が多く、一緒に取り組むことで香川大生だけでは発見できない小豆島の魅力に気づくことができました。

この日は台風の影響で多くのお店が休業しており、夕食探しにどの班も困っていました。そんな中でお庭に出ていた大谷さんというおばあちゃんが声をかけてくださり、なんとお家にお邪魔してお茶をいただくことに！

コーヒーをいただきながら、地元の方ならではの小豆島のお話や、ご家族のお話などを伺えて、楽しくまた貴重な時間になりました。

出会いに本当に感謝です。結局、夕食は施設に戻り、自分たちで「オリーブ牛カレー・うどん」を作って食べました。

今回は芝浦工大生と一緒に取り組むことで、小豆島を知らない人の感じ方を知ることができ、いろんな角度からものを見る大切さを実感しました。また、両大学の学生が共に“デザイン思考”を重視したコースに所属するもの同士、お互いの大学で学んできたことを共有でき、私にとってたくさんの学びになった五日間でした。また機会があれば、仲良くなつた芝浦工大生の皆さんと再会することも目的として、対流事業プログラムに参加したいと思います。

創造工学部創造工学科1年 中村実典



中山千枚田での稻刈り体験／一面に広がる棚田に魅了されました。



大谷さんのお宅で／偶然出会った住民の方に招き入れていただき地元の方ならではのお話を聞かせてもらいました。(中村:前列右)



活動を通してアイデア出し／同じ活動でも一人ひとり、まったく違う視点からのアイデアで興味深かったです。



地引網で獲った魚介でBBQ／獲れたての魚介を贅沢にいただき班のメンバーと仲が深まり大満足。



施設で夕食づくり／オリーブ牛カレーうどんを班のメンバーでつくりました。



プレゼン準備／夜遅くまで寝る間を惜しんで作業しました。



最終プレゼン／5日間で感じた小豆島の魅力を“やってみま市”で伝えました。

# EVENT



農学部 オープンキャンパス・収穫祭

今年は医学部とのジョイント企画が加わり、健康色豊かに開催。健康チェック測定、健康相談などに長い列ができました。卒業生の野菜ソムリエ上級プロ末原氏による特別講演では体にいいうどんの食べ方などのお話もありました。



創造工学部 オープンキャンパス&工芸祭

今年は幸町キャンパスでも造形・メディアデザインコースのイベントを開催。特にアルミ箔から真珠を作るイベントは好評で、1階のオープンスペースには常時金槌の音が響いていました。



第70回香川大学祭 テーマ「轍」

大学祭実行委員会サークル連合 H.O.P.を中心に、学内サークルによる音楽、ダンス、演劇、マジックショー等のステージ、教室での展示や体験コーナー、模擬店等、学生ならではの熱気で包まれました。

